承認番号	4132
研究課題名	降下性壊死性縦隔炎の発生と治療法および予後に関する観察研究
研究の意義・目的	本研究では、日本気管食道科学会と日本呼吸器外科学会との共同研究としての多施設共同研究として、本邦における降下性壊死性縦隔炎症例の過去5年分の症例を調査・解析し、その病態、診断、治療、予後などのデータベースを構築する。本データベースを元に、本邦における降下性壊死性縦隔炎診療の実態を把握し、一定の治療指針を示すことを目的とする。
研究期間	参加者カルテ上の診療期間:2012年1月1日~ 2016年12月31日 (研究実施期間:承認後 ~ 2019年3月31日(西暦)
研究対象者の範囲	2012年1月1日~2016年12月31日の期間に大阪公立大学医学部附属病院呼吸器外科で降下性 壊死性縦隔炎に対し治療が行われた患者さまが対象です。
利用又は提供する試料・ 情報の項目	臨床病理学的データ、診療記録
利用者の範囲	共同研究機関に試料・情報を提供する 他施設が共同研究の代表施設である
試料・情報の管理につい て責任を有する者の氏名 又は名称	研究代表者 杉尾 賢二 大分大学 医学部 呼吸器・乳腺外科学講座 真庭 謙昌 神戸大学 大学院医学研究科 外科学講座呼吸器外科学分野
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
	大阪公立大学大学院医学研究科 呼吸器外科 病院教授 西山 典利